平成 24 年度　社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事　　業　　報　　告

社協基本理念

島だからこそできる
家族のような
“互近助”どうしの支え合い
そんな福祉のまちを
住民とともに目指します

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会

平 成 24 年 度

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会事業報告

は じ め に

合併して１０年大崎上島町では、人口減少による過疎・高齢化がさらに進み、多くの世帯が一人暮らし、高齢者のみの世帯であり、こういった社会要因により住民が安全に安心して生きがいを持ち暮らしていくための福祉課題もより多様になってまいりました。

こういった生活課題を住民と共に解決しいつまでも住み続けることのできる町づくりを目指し重点事業として、昨年度に引き続き「小地域福祉活動推進事業」「地域福祉活動計画の実行」「権利擁護事業の推進」を掲げ取り組みを行い、地域福祉活動計画に沿い各種事業を推進してまいりました。

小地域福祉活動推進事業では、地域づくり会議を地域と共に開催し、地域福祉課題を共有して地域ごとの活動につなげてまいりました。その中でも多くの地域で取り組まれたのが「緊急医療情報システム」の構築で、社協では全町的な取り組みに発展するように地域支え合い活動と連携し独居高齢者の緊急医療情報システム構築を図ってまいりました。

地域包括支援センターには専門職員３名を配置し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメントを実施しました。

また、今年度は新規事業として地域包括ケアシステムを構築するために「多職種連携推進研修会」を実施し、さらに住民に介護予防の重要性を認識していただき、自主的に住民自身が地域で運動の継続による介護予防活動を継続して行っていただけるよう、専門家の指導による「体操教室」を企画し、自主的な介護予防活動として定着を図りました。

社協居宅介護支援事業部では、公正中立の立場で利用者本位の介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供いたしました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。

※〈　　〉の中の数字は昨年度の実績です。

１．法人運営部門

（１）役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回理事会　平成２４年５月２４日（木）　午後１時３０分～　出席者１４名
　議案第１号　平成 23 年度事業報告（案）について
　議案第２号　平成 23 年度一般会計収支決算（案）について
　報告１　平成 23 年度決算監査報告
　議案第３号　平成 24 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について
　議案第４号　平成 23 年度共同募金収支決算（案）について
　報告２　平成 23 年度決算監査報告
　議案第５号　評議員の選任について

・第２回理事会　平成２４年８月９日（木）　午後１時３０分～　出席者１２名
　報告１　法人監査指摘事項の改善について
　協議１　課題別（自主財源増強方策）検討委員会からの答申について

・第３回理事会　平成２４年１０月２日（火）　午後１時３０分～　出席者１１名
　報告１　職員採用選考会結果について
　報告２　福祉活動車両の寄贈について
　議案第６号　平成 24 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について
　議案第７号　表彰規程（案）について

・第４回理事会　平成２４年１２月１７日（月）　午後１時３０分～　出席者１１名
　報告１　平成 24 年度中間監査報告
　議案第８号　平成 24 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について
　協議１　課題別（役員・評議員体制）検討委員会からの答申について
　協議２　大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい開催結果について
　協議３　「地域福祉活動計画」の進捗状況について

・第５回理事会　平成２５年２月５日（火）　午後１時３０分～　出席者１１名
　報告１　平成 25 年度　町補助金・委託金査定状況について
　議案第９号　平成 24 年度一般会計（第４次）補正予算（案）について
　議案第 10 号　定款の一部変更について
　議案第 11 号　理事及び監事規程の一部を改正する規程（案）について

・第６回理事会　平成２４年３月２５日（月）　午後１時３０分～　出席者１２名
　報告１　定款の変更登記について
　報告２　平成 25 年度新規臨時職員の採用について
　議案第 12 号　平成 24 年度一般会計（第５次）補正予算（案）について
　議案第 13 号　平成 25 年度事業計画（案）について
　議案第 14 号　平成 25 年度一般会計収支予算（案）について
　議案第 15 号　評議員の選任について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回評議員会　平成２４年５月２５日（金）　午後１時３０分～　出席者２４名

報告１　平成 24 年度第１回理事会報告

議案第１号　平成 23 年度事業報告（案）について

議案第２号　平成 23 年度一般会計収支決算（案）について

報告２　平成 23 年度決算監査報告

議案第３号　平成 24 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について

議案第４号　平成 23 年度共同募金収支決算（案）について

報告３　平成 23 年度決算監査報告

・第２回評議員会　平成２４年８月２３日（木）　午後１時３０分～　出席者２１名

報告１　法人監査指摘事項の改善について

協議１　課題別（自主財源増強方策）検討委員会からの答申について

・第３回評議員会　平成２４年１０月５日（金）　午後１時３０分～　出席者２２名

報告１　職員採用選考会結果について

報告２　福祉活動車両の寄贈について

議案第５号　平成 24 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について

協議１　平成 24 年度「ふくしのまちづくりのつどい」について

議案第６号　表彰規程（案）について

・第４回評議員会　平成２４年１２月１９日（水）　午後１時３０分～　出席者２２名

報告１　平成 24 年度中間監査報告

報告２　「地域福祉活動計画」の進捗状況について

議案第７号　平成 24 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について

協議１　大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい開催結果について

協議２　課題別（役員・評議員体制）検討委員会からの答申について

・第５回評議員会　平成２５年２月７日（木）　午後１時３０分～　出席者２４名

議案第８号　平成 24 年度一般会計（第４次）補正予算（案）について

議案第９号　定款の一部変更について

議案第 10 号　理事及び監事規程の一部を改正する規程（案）について

・第６回評議員会　平成２４年３月２７日（水）　午後１時３０分～　出席者２４名

報告１　定款の変更登記について

報告２　平成 25 年度新規臨時職員の採用について

議案第 11 号　平成 24 年度一般会計（第５次）補正予算（案）について

議案第 12 号　平成 25 年度事業計画（案）について

議案第 13 号　平成 25 年度一般会計収支予算（案）について

③監査会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回監査会　平成２４年５月１７日（木）　午後１時３０分～　出席者２名

・平成 23 年度事業監査並びに決算監査

・平成 23 年度共同募金事業決算監査

・第２回監査会　平成２４年１２月１３日（木）　午後１時３０分～　出席者２名

・平成 24 年度事業並びに経理（中間）監査

④課題別（自主財源増強）検討委員会

・第１回検討委員会　平成２４年４月２３日（月）　午後１時３０分～　　９名
・第２回検討委員会　平成２４年５月１６日（水）　午後１時３０分～　　９名
・第３回検討委員会　平成２４年６月　７日（木）　午後１時３０分～　１０名
・第４回検討委員会　平成２４年６月２６日（火）　午後１時３０分～　１０名
・第５回検討委員会　平成２４年７月２４日（火）　午後１時３０分～　　２名

⑤課題別（役員・評議員体制）検討委員会

・第１回検討委員会　平成２４年　９月１３日（木）　午後１時３０分～　　９名
・第２回検討委員会　平成２４年１０月　９日（火）　午後１時３０分～　　８名
・第３回検討委員会　平成２４年１１月　６日（火）　午後１時３０分～　　８名
・第４回検討委員会　平成２４年１２月　４日（火）　午後１時３０分～　１０名
・第５回検討委員会　平成２４年１２月１０日（月）　午後１時３０分～　　２名

（２）経理事務・財務管理　関係法令に則り適切に処理を行った。

・資産総額の変更登記　平成２４年５月３０日　登記

（３）職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員連絡会議　毎週月曜日　１６：００～１７：００　延べ２０回開催

②職員研修会

・第１回研修会　平成２４年６月１８日（月）　緊急時対応研修

③役職員合同研修会

・第１回研修会　平成２４年７月２７日（金）１９：００～　地域リーダー研修会
・第２回研修会　平成２４年８月２日（木）１０：００～　広島県社会福祉夏季大学

④役員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5 月 31 日	広島中央地域保健対策協議会委員会	東広島市　西条 HAKUWA ホテル	小林
7 月 12 日	広島中央地域保健対策協議会 第 1 回保健医療計画推進専門部会	東広島市　西条 HAKUWA ホテル	小林
8 月 2 日	第 59 回 広島県社会福祉夏季大学	広島市　中国新聞ホール	小林 他 3 名
8 月 3 日	「ひろしま社協活動推進会議」会長部会並びに第 1 回 会長・管理職合同部会	広島市　広島県社会福祉会館	小林
10 月 16 日	社会福祉法人代表者及び監事等研修会	広島市　アステールプラザ	小林 石田
10 月 30 日	第 9 回 広島県民生委員児童委員研修大会	広島市　広島グリーンアリーナ	小林
11 月 18 日	第 38 回 広島県知的障害者福祉大会	東広島市　中央生涯学習センター	小林

11 月 14 日	広島県ふくしのまちづくりのつどい	広島市　広島県社会福祉会館	小林 長谷川 福本
11 月 20 日	広島中央地域保健対策協議会 第 2 回保健医療計画推進専門部会	東広島市　広島県東広島庁舎	小林
12 月 3 日	「ひろしま社協活動推進会議」会長部会 並びに第 1 回 会長部会	広島市　広島県社会福祉会館	小林
1 月 22 日	ひろしま社協活動推進会議 会長部会 「湯﨑知事を囲む会」	広島市　ホテルセンチュリー21 広島	小林
2 月 20 日	県社会福祉協議会「ふれあい基金」 運営委員会	広島市　広島県社会福祉会館	小林
2 月 23 日	第 2 回 社会福祉法人監事等研修	広島市　広島市南区民文化センター	石田
2 月 24 日	県社会福祉協議会「ふれあい基金」 運営委員会	広島市　広島県社会福祉会館	小林

⑤職員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 17 日	福祉サービス利用支援契約の締結	竹原市	藤原 川上
4 月 26 日	「福祉サービス利用援助事業」 生活支援員研修会	東広島市 東広島市総合福祉センター	川上 川本
5 月 8 日	・求人事業所登録協議 ・市町社協事務局長及び地域福祉担当課長合同会議	竹原市　ハローワーク竹原 広島市　広島県社会福祉会館	泉
5 月 8 日	市町社協事務局長及び地域福祉担当課長合同会議	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
6 月 15 日	新規学校卒業者を対象とする求人説明会及び採用選考説明会並びに採用選考に係る人権問題研修会	三原市　三原労働基準監督署 東広島市　東広島市市民文化ｾﾝﾀｰ	泉
6 月 20 日	市町ボラセンつながりミーティング	広島市　広島県社会福祉会館	樽本
6 月 22 日	第 1 回　かけはし専門員連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	川上
7 月 6 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 1 回 地域福祉担当部会	広島市　南区役所別館	藤原
7 月 11 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 1 回 総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
7 月 20 日	第 2 回　精神保健福祉の向上と地域生活支援に関する検討会	東広島市　東広島庁舎	藤原

7 月 25 日	成年後見制度勉強会 （第 1 回かけはし専門員研修）	広島市　広島県社会福祉会館	川上
8 月 2 日	第 59 回 広島県社会福祉夏季大学	広島市　中国新聞ホール	藤原 脇
8 月 3 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 1 回管理職部会 「ひろしま社協活動推進会議」 第 1 回会長・管理職合同部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
8 月 10 日	第 1 回 市町ボランティアセンター等 職員養成研修	広島市　広島県社会福祉会館	川上
8 月 17 日	社協活動推進会議	広島市　広島県社会福祉会館	川上
8 月 24 日	社協経理研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖本 岡
9 月 10 日	第 1 回 コミュニティワーク スキルアップ講座	広島市　広島県社会福祉会館	川上
9 月 20 日	第 2 回 コミュニティワーク スキルアップ講座	福山市　「鞆の津ふれあいサロン」	川上
9 月 26 日	第 2 回生活福祉資金貸付事業担当者研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
10 月 18 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 2 回管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
10 月 26 日	第 3 回 市町ボランティアセンター等職員 養成研修	広島市　南区役所別館	川上
11 月 2 日	地域介護基盤や地域状況に関する 調査に係る事前説明会	広島市　広島県社会福祉会館	樽本
11 月 14 日	広島県ふくしのまちづくりのつどい及び 広島県社協会員のつどい	広島市　広島県社会福祉会館	藤原 川上
11 月 22 日	第 1 回 あんしんサポートリーダー研修	広島市　広島県社会福祉会館	川上
12 月 4 日	第 2 回 あんしんサポートリーダー研修	広島市　広島県社会福祉会館	川上
12 月 11 日	第 12 回 成年後見制度推進団体連絡会議	広島市　東区総合福祉センター	川上
12 月 13 日	かみじまネット協力員・視察交流会	安芸郡　熊野町	藤原 樽本
12 月 19 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 2 回地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	藤原
12 月 27 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 3 回管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
1 月 8 日	広島県共同募金会への陳情訪問 ひろしま社協活動推進会議（管理職部会） を代表して	広島市　広島県社会福祉会館	泉

1月11日	第 3 回 あんしんサポートリーダー研修ワークショップ	広島市　広島県社会福祉会館	川上
1月16日	広島県医療観察制度地域連絡協議会	東広島市　広島県東広島庁舎	泉
1月18日	第2回 社協経理研修 （フォローアップ研修）	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
1月24日	「ひろしま社協活動推進会議」 第1回総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
1月30日	第5回 あんしんサポートリーダー研修	広島市　広島県社会福祉会館	川上
2月1日	社協地域福祉部会常任委員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
2月5日	法人後見人事業担当者連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	川上
2月7日	第3回生活福祉資金貸付事業担当者研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
2月23日	ひろしま社協活動推進会議 地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	藤原 川上
2月28日	市町社協役員等研修 （社協法人運営セミナー）	広島市　ホテルセンチュリー21 広島	泉 藤原 川上
3月1日	平成25年度分　求人票の提出	竹原市　ハローワーク竹原	泉
3月5日	ひろしま社協活動推進会議　管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
3月7日	第2回 かけはし専門員連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	川上
3月12日	平成24年度　共同募金助成交付式	広島市　広島県社会福祉会館	泉
3月23日	広島県介護認定審査会委員・主治医研修	広島市　広島医師会館	藤原

（４）保健福祉センター管理受託事業

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロンや子育て支援(きらきらランド)等また、生きがいデイサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員２名を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

【大規模補修】

木江保健福祉センターでは、浄化槽補修と漏電調査・修理を実施。

東野保健福祉センターでは、３月末をもってボイラーの運転を停止。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室１	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
298人	55人	504人	2,385人	1,357人	4,991人

〈4,846人〉

②東野保健福祉センター利用者数

リラクゼーションルーム	機能訓練室	保健指導室	調理室	診察室	相談室	合計
1,760人	6,543人	4,530人	676人	919人	1,045人	15,473人

〈16,351人〉

２．地域福祉活動推進部門

（１）住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①民生委員児童委員協議会との連携

地域での課題、要援助世帯等について協議。

（社協事業：地域づくり事業、サロン事業、福祉教育、共同募金、地域福祉懇談会、資金貸付事業、かけはし、外出支援、高齢者巡回事業等の情報交換など）

②地域包括ケア会議に参加【包括：再掲】

（２）ボランティア活動や住民活動の推進・支援

①活動別ボランティア研修

・サロンボランティア研修会

開 催 日: 平成２４年１０月　４日（木）

場　所：木江保健福祉センター　　参 加者：６０名

②ボランティアグループへの支援

・レッドレディースへの助成　　３０，０００円

（３）小地域ネットワーク活動、ふれあいいきいきサロン等の推進支援

①小地域福祉活動推進事業

小地域において、日常生活の範囲で住民同士の交流や気づきの「つながり」をつくり、住民主体で住民参加によるたすけあい活動の推進を目的に次の８地区で地域づくり会議を開催した。

会議の内容については、次のとおりである。

区	開催回数	参加者数（延べ）	会　議　の　内　容
瀬井区	6 回	64 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、地域の役割、支援方法について考えた。 ・具体策として、 ①説明会を開催し「命の宝箱」の作成を行った。 ②チラシを配布し、取り組みについての経過報告を行い、区民への啓発、周知を図り、事業への協力を求めた。 ③有害鳥獣被害など、地域の声を行政に伝えた。
片浜区	5 回	69 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題を話し合い、近隣で出来る支援について話し合った。 ・アンケート調査を行い、住民の困り事について調査した。（２回） ・具体策として、 ①『命の宝箱』を全戸配布した。配布時に戸別に説明を行なった。 ②チラシを全戸配布し、区民に取り組み内容を報告、区民への周知、協力を求めた。 ③各班単位で地域の課題等についての話し合い、聞き取り等を行った。

山尻区	6 回	62 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援、対策を考えた。 ・具体策として、 ①推進メンバーで『命の宝箱』を作成し、全戸配布した。 ②チラシを全戸配布し、区民に取り組み内容を報告、区民への周知、協力を求めた。
盛谷区	5 回	80 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援・対策を考えた。 ・具体策として、 ①推進メンバーで『命の宝箱』の作成を行い、各班長が説明しながらを全戸配布行した。 ②チラシを全戸配布し、区民に取り組み内容を報告、区民への周知、協力を求めた。
下組区	4 回	52 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・地域の生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 ・自主防災について話し合った。 ・具体策として、 ①推進メンバーで「命の宝箱」の作成を行い、全戸配布した。 ②チラシを全戸配布し、区民へ取り組みの報告、協力を求めた。
宇浜区	4 回	101 名	・サロンスタッフが中心となり、つながりマップを通して気になる世帯の把握を行な ついて話し合い、近隣で支援出来ることを話し合った。 ・具体策として ①説明会を開いて住民に説明し、全戸配布した。 ②チラシを配布し、区民へ取り組みの報告、協力を求めた。 ③散歩や買い物の途中等、ちょっとした時の休憩用にベンチを 2 か所に設置した。
上の谷区	5 回	72 名	・サロンスタッフが中心となり、つながりマップを通して気になる世帯の把握を行った。 ・地域の生活課題について話し合い、近隣で支援出来ることを話し合った。 ・救急時の対策について話し合った。（連絡網の必要性等） ・具体策として ①サロンで「命の宝箱」を作成し、全戸配布した。 ②チラシを配布し、区民へ取り組みの報告、協力を求めた。
木越区	4 回	41 名	・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・地域の生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 ・具体策として ①とんどの際に「命の宝箱」の説明を行った。 ②「命の宝箱」の全戸配布した。 ③チラシを配布し、区民へ取り組みの報告、協力を求めた。 ※総会での確認を行う予定。

※『命の宝箱』の設置については、消防署と連携済み。

②ふれあいサロン事業

だれもが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防の為のプログラムを利用者と協力者とで実施。概ね、各会場で月１回～２回開催した。

・地区サロン　　サロン協力員総数　１１３名〈１１４名〉

	サロン名	実　施　場　所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	木江サロン	木江保健福祉センター	24	118	335
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	22	63	225
	明石サロン	明石会館	30	90	392
	元気クラブ	木江会館	29	55	107
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	12	51	277
	岩白サロン	岩白会館	12	62	70
	上の谷サロンひだまり	上の谷会館	11	64	87
	折り紙サロン	木江保健福祉センター	2	2	24
	中浜サロン	沖浦漁村センター	3	16	78
【東野】	外表サロン	外表老人集会所	13	55	289
	鮴崎サロン	鮴崎集会所	19	25	279
	古江サロン	古江老人集会所	8	52	212
	小原サロン	小原集会所	12	47	203
	上組サロン	上組集会所	10	35	95
	下組サロン	下組会館	5	15	51
	大田サロン	大田老人集会所	3	9	42
【大崎】	大串サロン	大串集会所	9	75	345
	向山サロン	ふれあいホール／向山集会所	11	16	125
	本郷サロン	本郷集会所	11	33	103
	瀬井サロン	瀬井集会所	10	19	114
	原田サロン	西野公民館	10	93	262
	大西サロン	大西集会所	11	58	308
	東原下サロン	東原下集会所	5	38	107
	原下サロン	原下集会所	12	69	270
	片浜サロン	片浜集会所	5	20	82
合　計			299	1180	4482
			〈 305	1,018	4,450 〉

・よってみんさい屋（小地域型サロン）

空き家を利用し、地域ボランティアが主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数　よってみんさい屋中野　〈４６回〉　４９回　毎週火曜日開催

よってみんさい屋大串　〈１１７回〉　９４回　毎週火・金曜日開催

利用者　延べ１５０１名（中野　５７４名　・大串９２７名）

内　　容　　・在宅看護師による健康相談（月１～２回）
・円山忠信先生による健康セミナー（年１２回）
・作品展示　絵手紙　・砂かけ地蔵まつり
・作品づくり　作品展示（郵便局）
・定期食事会（第１火曜日カレーの日）　など

（４）住民参画型在宅福祉サービス事業

①かみじまネット事業

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）がささえ合い、助けあう互助活動を行った。

②熊野町「ほっとくま」視察交流会　　平成２４年１２月１３日（木）　　参加者２５名
③安芸太田町「さんさんネット」交流会　　平成２４年７月２７（金）　　参加者２７名
④地域サロン啓発　　１８サロン
⑤かみじまネット推進委員会　　平成２４年　６月２２日（金）
平成２４年１１月２０日（火）
平成２５年　２月２７日（水）

ネット協力員　：　６６名　〈６８名〉

利用内訳と総数

内　　容	利用者延数：人
通院の付き添い	１４５　〈７９〉
買い物支援	２　〈　８〉
掃除の手伝い	８　〈　２〉
ゴミの分別	２　〈　１〉
その他（衣類、植木鉢の整理　草取り　コタツの移動など）	６　〈　８〉
合　　計	１６３　〈１０５〉

（５）小地域のお茶の間づくり事業

小地域における常設的なふれあいサロン（お茶の間）等を活動拠点にして、住民参加による社協活動を総合的に展開しながら、さまざまな生活ニーズに即応できる仕組みづくりを行った。

①あんしんサポートリーダーの配置

よってみんさい屋中野のスタッフをあんしんサポートリーダーとして位置づけ、地域福祉担当者とともに、生活課題の把握・分析等を行った。

②常設的なお茶の間サロンの設置及びテーブルの組織化

大崎支所事務所前の常設型サロン「すまいるーむ」を拠点とし、生活課題に気づき合い解決していくため、「あんしんサポートリーダー」と地域福祉担当者による「あんしん会議」を５回開催した。

（６）福祉教育・啓発活動

①広報活動

・社協だより発行（№１０８～№１１９）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活動に努めた。また、各事業においては、随時事業案内を行い、住民への啓発に努めた。

・ホームページ（http://www.syakyo.net/）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（ＰＤＦファイル）を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②第１回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」　開催事業

大崎上島町・大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施。

当日は、「福祉関係功労（永年勤続・高額寄附等）」者の表彰、基調講演、活動発表として介護予防事業の「ストレッチ教室」受講者による介護予防体操の披露、また地域づくり活動の実践者からの発表をいただくなどボランティア団体、関係機関を始め、多くの住民の参加協力をいただき盛況であった。

開催日　平成２４年１１月１７日（土）　１３：３０～１６：００

場　所　大崎上島文化センター　ホール神峰

延参加者　　約２５０名

③地域リーダー研修会

開催日　平成２４年７月２７日（金）　１９：００～　２０：３０

場　所　大崎産業会館

講　演　「地域つながりを強め、地域力を高める」
～地域のなかで人づくり・事づくり、そして、まちづくり～

講　師　日野ボランティア・ネットワーク（ひのぼらねっと）
コーディネーター　　山下　弘彦　氏

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

保育所ひかり園、大崎幼稚園、大崎小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、木江幼稚園、木江小学校、東野小学校の８校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動を行った。

（７）地域福祉財源の造成、助成事業

①会員会費の募集状況

（木江地区）

会員別	加入者数(人)	会費収入額（円）
一　般	878〈887〉	878,000　〈 887,000〉
賛　助	156〈154〉	468,000　〈 462,000〉
合　計	1,034〈1,041〉	1,346,000〈1,349,000〉

（大崎地区）

会員別	加入者数(人)	会費収入額（円）
一　般	1,387〈1,407〉	1,387,000〈1,407,000〉
賛　助	75　〈74〉	265,000〈　250,000〉
合　計	1,462〈1,481〉	1,652,000〈1,657,000〉

（東野地区）

会員別	加入者数(人)	会費収入額（円）
一　般	793〈761〉	793,000〈　761,000〉
賛　助	196〈184〉	622,000〈　596,000〉
合　計	989〈945〉	1,415,000〈1,357,000〉

（合　　計）

会員別	加入者数(人)	会費収入額（円）
一　般	3,058〈3,055〉	3,058,000〈3,055,000〉
賛　助	427〈 412〉	1,355,000〈1,308,000〉
合　計	3,485〈3,467〉	4,413,000〈4,363,000〉

②寄附金受納状況

寄附種別	寄附件数（件）	寄附受納額（円）
一般寄附	78　件〈72〉 （内　生前のお礼　16 件）	2,368,150 円〈1,261,400〉 （内　生前のお礼　420,000 円）
香典返し	116　件〈101〉	3,940,000 円〈3,010,000〉
計	194　件〈173〉	6,308,150 円〈4,271,400〉

（８）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

・大崎上島町老人クラブ連合会各支部事務局

【介護予防健康増進事業】

ア）高齢者スポーツ大会

・東野地区

開 催 日　　平成２４年　６月　９日（土）

開催場所　　東野屋内運動場（旧東野中学校体育館）

参加人数　　３００名

・大崎地区

開 催 日　　平成２４年６月２３日（土）

開催場所　　大崎小学校体育館

参加人数　　３７０名

イ）グラウンド・ゴルフ大会

・第７回グラウンド・ゴルフ大会

開 催 日　　平成２４年　６月２６日（水）

開催場所　　シーパーク大串

参加人数　　１チーム６名　　２１チーム　　延べ　１４０名

・第８回グラウンド・ゴルフ大会

開 催 日　　平成２４年１０月３１日（水）

開催場所　　シーパーク大串

参加人数　　１チーム６名　　２１チーム　　延べ　１５０名

ウ）ゲートボール大会

・第２回大崎上島町老人クラブ連合会ゲートボール大会

開 催 日　　平成２４年１０月　３日（金）

開催場所　　西野スポーツ広場

参加人数　　９チーム　　５６名

エ）男性の料理教室

おおむね６０歳以上の男性を対象に、はつらつとした生活をおくるために、食生活の見直しや健康な体づくりと、生活習慣病への関心を高め、また地産食材を利用した献立と家事の自立・地域の仲間づくりを図った。

開 催 日　　平成２４年８月　１日　　東野保健福祉センター・・・１３名

平成２４年８月　２日　　明石会館・・・・・・・・・１４名

平成２５年２月２０日　　明石会館・・・・・・・・・１１名

平成２５年２月２１日　　大崎上島開発センター・・・１８名

平成２５年２月２２日　　東野保健福祉センター・・・１６名

協 力 者　　大崎上島町食生活改善推進員・町保健師・栄養士

オ）野外研修活動事業（高齢者の一泊旅行）

開 催 日　　平成２４年７月１０日（火）～１１日（水）

場　　所　「丸亀藩・坂本龍馬故郷を訪ねる旅」

参 加 者　　４０名

②障害者団体の育成援助

・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

・障害者スポーツ大会の開催　平成２４年７月１６日（月）場所：中電ホール　参加者１２０名

・わかばの会活動支援

③療育セミナー開催事業（共同募金配分事業）

広島障害児心理研究会・広島芸南学園・町内関係機関・団体の協力により、町内の発達障害の児童（高校生まで）を対象に療育セミナーを実施した。

開 催 日　　平成２５年　２月　３日（日）　１１：００～１５：００
場　　所　　木江保健福祉センター
利 用 者　　７名
スタッフ　　１６名（医師・臨床心理士・心理療法士・教諭・障害者施設職員等）
・療育セミナー　事後相談会
開 催 日　　平成２５年　３月３１日（日）　１０:００～１２:００
場　　所　　木江福祉センター　機能訓練室
利 用 者　　７名(保護者＋先生)

④大崎上島町遺族会連合会事務局

⑤日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

ア. 出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 17 日	第 1 回日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者研修会及び会議	広島市　日本赤十字社広島県支部	小笠原
11 月 13 日	第 2 回日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者会議	広島市　広島県赤十字血液センター	小笠原

イ. 平成２４年度　日本赤十字社　社資募集活動

赤十字運動月間５月

地　区	社資実績額(円)
木江地区	５０２，０００円　〈５２１，０００円〉
東野地区	５０１，０００円　〈５１６，５００円〉
大崎地区	７４３，５００円　〈７５６，０００円〉
合計	１，７４６，５００円〈１，７９３，５００円〉

ウ. 赤十字講習会の開催

・幼児安全短期講習　　参加者　　８名
開催日　　平成２４年７月２０日（金）
場　所　　保育所ひかり園　多目的交流センター

⑥大崎上島町共同募金委員会事務局

ア. 出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5 月 21 日	第 164 回 評議員会	広島市　広島市南区地域福祉センター	泉
8 月 28 日	支会分会室業務推進会議	広島市　広島県社会福祉会館	小笠原
2 月 20 日	第 165 回 評議員会	広島市　広島市南区地域福祉センター	泉

イ. 平成２４年度共同募金実績

募金運動月間（１０月１日～３月３１日）

募　金　種　類	実　　績　　額
戸　別　募　金	１，７２４，０００円　〈１，７５７，５００円〉
法　人　募　金	３８５，０００円　〈３９５，０００円〉
学　校　募　金	９８，８００円　〈９０，８２４円〉
職　域　募　金	３３３，０００円　〈３０２，０００円〉
そ　の　他	１６６，０２２円　〈１５７，２３３円〉
合　　計	２，７０６，８２２円　〈２，７０２，５５７円〉

（９）地域包括支援センターの受託経営　【包括：再掲】

３．福祉サービス利用支援部門

（１）地域総合相談・生活支援事業　【包括：再掲】

（２）地域福祉権利擁護事業【包括：再掲】

（３）日常生活自立支援事業「かけはし」

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

月	利用登録者	生活支援員 支援回数	職員対応 支援回数	計
4	11　名	3　回	55　回	58　回
5	11　名	4　回	55　回	59　回
6	11　名	3　回	46　回	49　回
7	11　名	3　回	42　回	45　回
8	10　名	3　回	27　回	30　回
9	10　名	3　回	30　回	33　回
10	9　名	3　回	15　回	18　回
11	9　名	3　回	19　回	22　回
12	9　名	3　回	11　回	14　回
1	8　名	3　回	7　回	10　回
2	8　名	3　回	14　回	17　回
3	8　名	3　回	5　回	8　回
計	115　名	37　回	326　回	363　回

（４）資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業

貸付件数　　５件〈５〉　　貸付金額（償還金残高）２，３３０，０００円
〈２，６１６，８７８円〉

内：新規貸付　２件　　貸付金額　３５０，０００円

②高額療養費貸付事業

貸付件数　　３件〈２〉　　貸付金額　６７１，５６０円　〈３０６，２１５円〉

（内滞納件数　２件　　滞納額　　９６，９２０円）

③民生資金貸付事業

貸付件数　　６件〈８〉　　貸付金額（償還金残高）１００，０００円

〈１４７，０００円〉

（内滞納件数　３件　　滞納金額　　７５，０００円）

内：新規貸付　　３件〈３〉　　貸付金額　１０５，０００円　〈１８０，０００円〉

（５）災害見舞金支給事業

火災（家屋全焼）２世帯　　金額　４０，０００円

４．在宅福祉活動推進部門

（１）居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

町内の利用者に対し介護サービスが適切に利用できるよう相談しながら介護サービス計画書（ケアプラン）を延７６９件作成した。また、地域包括支援センターより委託を受けて、介護予防サービス計画書（ケアプラン）を延９６件作成した。

介護保険関連事業として要介護認定訪問調査（町受託事業：１４９件）や介護認定審査会への協力を行った。

①出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 25 日	広島県認定調査員新規研修	広島市　広島県健康福祉センター	金原
7 月 10 日	「ひろしま社協活動推進会議」第 1 回介護保険・自立支援担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	岸元
9 月 25 日	介護支援専門員下期更新研修Ⅱ　①	広島市　広島市南区民文化センター	金原
10 月 4 日	介護支援専門員下期更新研修Ⅱ　②	広島市　広島県健康福祉センター	金原
10 月 19 日	介護支援専門員下期更新研修Ⅱ　③	広島市　広島市南区民文化センター	金原
10 月 24 日	カンファレンス（退院に向けて）	竹原市　安田病院	金原
12 月 3 日	介護支援専門員下期更新研修Ⅱ　④	広島市　広島県健康福祉センター	金原
3 月 5 日	カンファレンス（退院に向けて）	竹原市　安田病院	金原
3 月 6 日	カンファレンス（退院に向けて）	三原市　三原赤十字病院	金原

②居宅介護支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
57	59	60	64	61	65	68	67	66	66	66	70	769

③介護予防サービス支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8	8	8	8	8	8	8	9	8	8	8	7	96

④要介護認定調査実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	10	18	20	12	15	11	15	11	9	10	9	9	149
呉　　市	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4

⑤サービス担当者会議

月１回程度、利用者ごとに介護支援専門員が「利用者に関わるケアチーム全員でニーズの実現に向かう力を共有することのできる有効な機会」として、相互の役割分担を協議、調整確認をするためのサービス担当者会議を開催した。

⑥介護サービス情報の公表

平成１８年４月から介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められた制度です。

公表制度を通じ、介護サービス事業者が、利用者の支持を得るため、サービスの質の改善への取り組みが促進されることにより、サービス全体の質の向上を図ることも目的とされる。

（２）生きがいデイサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、介護保険非該当者（自立高齢者）を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター　　利用申請（登録）者　　３２名

内　　容	人 数 （ 人 ）
健康チェック	１，６２５　〈１，８８９〉
生 活 指 導	１，６２５　〈１，８８９〉
昼　　食	１，６２５　〈１，８８９〉
送　　迎	１，６０２　〈１，８８１〉
入　　浴	１２２　〈　１９８〉

主な行事及び企画事業

実施月	行事・グループワーク	作　　品	介護予防事業（運動機能・口腔）
４月	BMI・運動器の活動力測定 前年度の健康管理表　配布 お花見（ドライブ）	カレンダー作り （折り紙で兜とぬり絵）	
５月	スカットボウル テンパール		口腔体操
６月	ビデオ鑑賞（消費者トラブル） 折り紙であやめ	七夕飾り リボンできんぎょ作り	歯つらつ体操 咀嚼力判定ガム

7月	室内ランドゴルフ	川柳	熱中症予防について
8月	カーリング	歌とぬり絵	水分補給のポイントについて
9月	ポケネット		ガンバルーン体操
10月	ミニうんどう会	カレンダー作り （折り紙で紅葉ときのこ 地蔵さんのぬり絵）	音読 口腔体操
11月	シュートゲーム		輪唱 ニギニギ体操
12月	ミニクリスマス会 ビデオ鑑賞（交通事故防止）	折り紙で人形作り ぬり絵	頭とり・始まる歌 四字熟語
1月	お正月の遊び かるた・双六・トランプ	作品折り鶴	
2月	ボーリング	ぬり絵 （お内裏様とお雛様）	脳トレ（リズム）
3月	民話の朗読 テンパール BMI・運動器の活動力測定		音読

（３）生野島出前ミニデイ事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員、送迎員、保健指導員の派遣によりミニディサービス事業を開催した。

対　象　者　　生野島地区在住の高齢者
場　　所　　生野島老人集会所
回　　数　　２４回　　〈　１６回〉
参加者延数　　２１３名　　〈１３７名〉

（４）夢ハウス事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のコミュニティケア事業を行った。

実施月	利用者数	開催日数	備　考　　（活動）
4　月	２９　名	８　日	花見（ドライブ）カレンダー作り　カルタ　ゲームなど
5　月	２８　名	９　日	カレンダー作り　クイズ　ちぎり絵　実習生と交流など

6　月	２０　名	８　日	カレンダー作り　七夕かざり作り　進水式見学など
7　月	２４　名	８　日	カレンダー作り　平和の火リレー見学　七夕作り 実習生と交流など
8　月	２２　名	７　日	カレンダー作り　カルタ　ちぎり絵　クイズなど
9　月	２３　名	７　日	カレンダー作り　ぬり絵　歌　体操　俳句など
10　月	３１　名	９　日	カレンダー作り　切り絵　しりとり　談話など
11　月	２３　名	８　日	カレンダー作り　クリスマスリース部品作り　合唱など
12　月	２０　名	７　日	カレンダー作り　大串よってみんさい屋･すまいるーむ訪問　クリスマスツリー作りなど
1　月	２４　名	７　日	初詣で（八幡神社）　ドライブ　カレンダー作り　百人一種　歌　カルタなど
2　月	２６　名	７　日	カレンダー作り　パズル　口腔体操など
3　月	２５　名	７　日	カレンダー作り　手足指の体操　歌　お雛様壁掛け作り 玉入れなど
合計	295　名	92　日	

〈　418　　94　〉

（５）外出支援サービス事業

平成２４年度　外出支援延日数：６０９日

外出支援Ｖ登録者数：５１名（平成２５年３月３１日現在）

①利用実績

介護保険(要支援･要介護)該当者（行政に利用申請、許可が必要）の通院の送迎を中心に実施した。

区　　分	延　回　数
通院（町内）	2,573 回〈2,779〉
通院（町外）	564 回〈610〉
合　　計	3,137 回〈3,389〉

（６）高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する７０歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員（４３名を配置）を訪問させ、高齢者と地域社会の融和を促進させた。

①高齢者世帯等訪問活動実績（概ね週１回訪問）

地　区　名	ひとり暮らし世帯 訪問回数	ふたり暮らし世帯 訪問回数
木江地区	7,721　回	3,648　回
大崎地区	7,649　回	2,929　回
東野地区	5,613　回	4,897　回
合　　計	20,980　回	11,474　回

〈 20,106 回　　11,357 回 〉

②緊急連絡カードの作成、設置

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

③高齢者巡回相談員連絡会開催

第１回連絡会　平成２４年３月　７日（木）　　１３：３０～　木江保健福祉センター

④高齢者巡回相談員研修会

平成２４年６月１２日（火）　　１０：００～　大崎老人福祉センター
東野老人保健センター

平成２４年１０月１５日（月）　　１３：３０～　木江保健福祉センター

（７）介護予防事業

二次予防対象者把握事業で把握された高齢者に対し、包括支援センター職員が個人面談を行い、はつらつ高齢者の把握と「介護予防事業」の紹介、予防計画の作成を行い、計画に基づいた介護予防複合プログラム（運動・口腔・栄養）として、通所サービスを前期・後期（各15回）で提供した。

①複合プログラム（足元いきいき健口教室）

運動機能向上では、転倒骨折や筋力低下を予防するために、作業療法士・看護師の協力のもと、ストレッチ・筋トレ・有酸素運動等を実施した。

口腔機能向上では、摂食・嚥下機能の低下を改善するために、歯科衛生士の協力のもと、口腔清掃の指導や健口体操の実践等を実施した。

栄養指導では、低栄養にならないように栄養士による基礎知識の学習と、簡単にできる調理実習を実施した。

前期

実施日・時間	内　　容	参加者
平成 24 年 6 月 4 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的説明 ・高齢期の運動機能についての話	17 名
平成 24 年 6 月 11 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動指導、実技　①―１	17 名
平成 24 年 6 月 18 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 口腔機能　①　事前アセスメント ・ 運動機能①―2	16 名
平成 24 年 6 月 25 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　①―3	18 名
平成 24 年 7 月 2 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動指導、実技　①―4	16 名
平成 24 年 7 月 9 日 13：30 ～ 15：30	・ 口腔機能② ・ 運動機能　①―5	17 名
平成 24 年 7 月 23 日 10：00 ～ 15：30	・ 栄養学習と調理実習 ・ 運動機能②―1	17 名
平成 24 年 7 月 30 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―2	12 名

平成 24 年 8 月 6 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―3	15 名
平成 24 年 8 月 20 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―4	12 名
平成 24 年 8 月 27 日 13：30 ～ 15：3 0	・ 健康チェック ・ 運動機能③―1	13 名
平成 24 年 9 月 3 日 13：30 ～ 15：30	・ 口腔機能③ 事後アセスメント ・ 運動指導③―2	13 名
平成 24 年 9 月 10 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能③―3	10 名
平成 24 年 9 月 24 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能③―4	13 名
平成 24 年 10 月 1 日 12：50 ～ 15：30	・ 体力測定、理学的評価 ・ 教室終了後について	15 名

後期

平成 24 年 11 月 5 日 12：50 ～ 15：30	・ 体力測定、理学的説明 ・ 高齢期の運動機能についての話	17 名
平成 24 年 11 月 12 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動指導、実技　①― 1	14 名
平成 24 年 11 月 19 日 13：30 ～ 15：30	・ 口腔機能①　事前アセスメント ・ 運動機能①―2	16 名
平成 24 年 11 月 26 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　①―3	15 名
平成 24 年 12 月 3 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　①―4	15 名
平成 24 年 12 月 10 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―1	13 名
平成 24 年 12 月 17 日 10：00 ～ 15：30	・ 栄養指導と調理自習 ・ 口腔機能②	14 名
平成 24 年 12 月 28 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―2	11 名
平成 25 年 1 月 7 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　②―3	16 名
平成 25 年 1 月 21 日 13：30 ～ 15：30	・ 口腔機能　③　事後アセスメント ・ 運動機能　②―4	15 名
平成 25 年 1 月 28 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　③―1	12 名
平成 25 年 2 月 4 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能　③―2	13 名

平成 25 年 2 月 18 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能 ③―3	14 名
平成 25 年 2 月 25 日 13：30 ～ 15：30	・ 健康チェック ・ 運動機能 ③―4	13 名
平成 25 年 3 月 4 日 12：50 ～ 15：30	・ 体力測定、理学的評価 ・ 教室終了後について	16 名

②健康教室開催事業

・健康体操教室　延回数：４２回　延人数：１，０３７名
・健康予防教室(仲良しサークル)　延回数：２２回　延人数：　１６１名
・卓球教室　延回数：４２回　延人数：　１７９名
・ストレッチ教室　延回数：４９回　延人数：１，３４９名

③健康増進事業

・認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」
開催回数　１２回（毎月第３木曜日）
参加者延数　１００名
開催場所　木江保健福祉センター
内　　容　介護予防ラジオ体操、音読、計算、書き取り、歌、ぬり絵。

（８）福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	34	32	シャワーチェアー	6	8
車椅子	33	92	バスグリップ	2	0
床ずれ予防マット	5	4	ハンディスロープ	4	6
歩行補助器	4	4	チャイルドシート	12	15
ポータブルトイレ	8	13	ジュニアシート	10	6
介助バー	6	16	松葉杖	1	0
ストレッチャー	1	2	福祉車輌	9	87
浴そう台	4	1			

平成 24 年度　大崎上島町地域包括支援センター　事業報告

事業の目的

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。また、要支援状態や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組んだ。

また、フォーマル・インフォーマルサービスを有機的に結び付け、生活の質が低下しないよう適切なサービスを継続的に提供するため、多職種連携推進研修会を行なうなど地域包括ケアシステムの実現を目指し、事業を行った。

１．包括的・継続的ケアマネジメント事業

（１）包括ケア会議

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、困難事例検討、情報交換等の他、専門機関から外部講師を迎えての研修等、毎月包括ケア会議を開催した。

また、小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り連携の体制作りに努めた。

参画メンバー

地域包括ケア会議：保健衛生課、福祉課、ふれあい工房、生活サポートセンターI♥ランド、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、大崎上島町社会福祉協議会

小地域推進会議：区長会、民生・児童委員協議会、竹原警察署大崎上島分庁舎、上島消防署、金融懇談会、大崎郵便局

開催日	内　　容	参加者
4 月 11 日	職員紹介、徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事業について、在宅福祉事業利用登録（更新）について、地域ケア会議のあり方について、認知症高齢者把握事業について、情報交換	15 人
7 月 11 日	小地域福祉活動推進事業推進会議（メンバー紹介、進捗状況）、今年度計画について、情報交換	17 人
8 月　8 日	認知症高齢者実態把握結果（報告）、地域ケア会議について、情報交換	9 人
9 月 12 日	地域ケア会議報告、研修報告、情報交換	9 人
10 月 10 日	地域ケア会議報告、事例検討、情報交換	10 人
11 月 14 日	平成 24 年度チームケア推進モデル事業について、多重問題支援経過報告	12 人
12 月 12 日	地域ケア会議報告、チームケア推進モデル事業進捗状況、いきいき元気体操教室の取り組みについて、情報交換	38 人
1 月　9 日	チームケア推進研修会、虐待対応事例について、情報交換	22 人
3 月 13 日	小地域福祉活動推進事業推進会議、メンバー紹介、意見交換	17 人

（２）地域ケア会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。

月　日	場　　所	参加者数	内　　容	備　　考
6月18日	大崎老人福祉センター	9	Ａさん：自傷行為、自殺願望をほのめかす高齢者への対応について(第１回)	家族、近隣、ケアマネ、行政、包括
9月10日	沖浦漁村センター	11	Ｂさん：認知症高齢者への支援について（第１回）	親戚、民生、巡回、ケアマネ、行政、包括
9月24日	下組会館	6	Ｃさん：認知症高齢者への対応について	区長、民生、巡回、サロンスタッフ、包括
11月30日	沖浦漁村センター	15	Ｂさん：認知症高齢者（徘徊）への支援について（第２回）	区長、民生、巡回、警察、行政、包括
2月 8日	サポートおおさき	8	Ａさん（パーソナリティ障害）への対応について（第２回）	主治医、県保健師、ケアマネ、行政、包括
3月 5日	大串老人福祉センター	12	認知症高齢者がここに住み続けるには（事例を通して）	区長等住民代表、民生、巡回、ケアマネ、社協、包括

（３）研修事業

本年度、広島県地域保健医療推進機構からチームケア推進モデル事業及び多職種連携推進事業の助成を受け、多職種によるチームケア体制整備、医療連携強化に資する研修、医療カンファレンスを実施した。

月　　日	場　　所	内　　容	参加職種等
11月19日	自宅	在宅での今後の介護方針の確認	家族、主治医、看護師、ケアマネ等
12月18日	診療所内	大腿骨頚部骨折手術。退院後の在宅生活について	家族、主治医、福祉用具貸与事業所、ケアマネ
1月24日	自宅	ガン末期の在宅での看取り介護に向けての医療カンファレンス	家族、主治医、看護師、ケアマネ等
2月 6日	木江保健福祉センター	研修「地域包括ケアシステムとは」 ～地域包括ケアを推進していくために我々が担う役割～ 講師：ＮＰＯ法人　広島県介護支援専門員協会　荒木和美理事長	医師、歯科医師、区長会、民生児童委員協議会、行政職員、介護・福祉関係事業所職員

２．出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月　　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 22 日	「主任介護支援専門員フォローアップ大規模研修」 主任介護支援専門員ネットワーク交流会	広島市　広島県健康福祉センター	谷本
5 月 18 日	介護支援専門員上期専門研修Ⅱ　①	広島市　広島市南区民文化センター	小松
5 月 30 日	介護予防事業等担当者会議	広島市　広島県庁本館	田原
6 月　8 日	在宅介護者リフレッシュ交流事業（引率）	三原市　三景園，他	小松
6 月 12 日	介護支援専門員上期専門研修Ⅱ　②	広島市　広島県健康福祉センター	小松
6 月 16 日	介護支援専門員協会　第 8 回公開講座 「認知症および治療薬について」～家族や地域で認知症になっても、その人らしく過ごしていけるために～	広島市　アステールプラザ	谷本 小松
6 月 28 日	介護支援専門員上期専門研修Ⅱ　③	広島市　広島県健康福祉センター	小松
7 月 7 日	広島県地域包括ケア推進ｾﾝﾀｰ開所記念ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ	広島市　広島国際会議場	田原
7 月 13 日	介護支援専門員上期専門研修Ⅱ　④	広島市　広島県健康福祉センター	小松
7 月 14～15 日	日本ケアマネジメント学会 第 11 回研究大会（広島大会）	広島市　広島国際会議場	小松
8 月 10 日	第 1 回広島県市町村保健活動協議会 保健師部会研修会	広島市　国保会館	田原
9 月 2 日	第 1 回認知症サポート医フォローアップ研修会	広島市　広島市男女共同参画推進センター	田原
9 月 13 日	シルバーサービス振興連絡協議会全国会議	広島市　広島市南区民センター	小松
9 月 25 日	介護支援専門員下期専門研修Ⅱ　①	広島市　広島市南区民センター	谷本
9 月 29 日	地域包括推進センター他職種連携推進研修会	広島市　国保会館	谷本
10 月 4～5 日	中国Ｂ地域包括・在介支援センター協研修会現任者研修	広島市　広島県社会福祉会館	田原
10 月 5 日	介護支援専門員下期専門研修Ⅱ　②	広島市　広島県健康福祉センター	谷本
10 月 12 日	精神保健福祉研修会	東広島市　広島県東広島庁舎	谷本

10 月 22 日	介護支援専門員下期専門研修Ⅱ　③	広島市　広島県健康福祉センター	谷本
10 月 31 日	地域医療保健介護関係職員研修会	広島市　鯉城会館	田原
11 月 3 日	地域包括ケア推進フォーラム「みんなで築こう老後安心して住める地域を～地域のきずな～」	広島市　広島国際会場	小松
11 月 5 日	退院前カンファレンス	竹原市　安田病院	小松
11 月 9 日	在宅介護者リフレッシュ交流事業（引率）	広島市　中国新聞ちゅーピーパーク，他	小松
11 月 20 日	地域ケア会議実践研修会「地域ケア会議を進めるために必要な知識・技術を習得する」	広島市　広島県健康福祉センター	小松
11 月 27 日	介護支援専門員下期専門研修Ⅱ　④	広島市　広島県健康福祉センター	谷本
12 月 12 日	ゲートキーパーリーダー養成研修会	東広島市　広島県東広島庁舎	小松
1 月 26 日	地域包括ケア研修会「地域包括ケアを目指して～活動のあり方を共に考えよう～」	広島市　広島県社会福祉会館	小松
2 月 17 日	認知症地域支援体制づくりのための研修会	広島市　リーガロイヤルホテル広島	田原
2 月 24 日	在宅医療推進医等リーダー育成研修	広島市　広島県庁本館	田原
3 月 15 日	介護予防事業等担当者会議	広島市　広島県庁本館	田原

３．二次予防対象者把握事業

日常生活圏域ニーズ調査から把握された二次予防対象者を対象に、介護予防教室（足元いきいき健口教室）参加のための説明会及び相談会を実施した。

（１）説明会及び相談会

月　　日	会　　場	担当者	参加者数
5 月 8 日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ/説明会	田原	2 人
		小松	2 人
5 月 9 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ/説明会	田原	5 人
		谷本	2 人
5 月 10 日	木江会館/説明会	田原・谷本	1 人
	沖浦漁村ｾﾝﾀｰ/説明会	田原・小松	0 人
	明石会館/説明会	田原	1 人
7 月 13 日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ/健康あれこれ相談会	田原・渡辺	9 人
		谷本・渡辺	3 人
7 月 18 日	大崎上島町開発総合ｾﾝﾀｰ/健康あれこれ相談会	谷本・渡辺	4 人
		田原・渡辺	14 人

7 月 20 日	木江会館/健康あれこれ相談会	小松・渡辺	4 人
	沖浦漁村センター/健康あれこれ相談会	小松・渡辺	6 人
7 月 23 日	西野公民館/健康あれこれ相談会	谷本・渡辺	4 人

※　相談受付総人数　　57 人

（２）対象者への介護予防教室（足元いきいき健口教室）への参加勧奨

日常生活圏域ニーズ調査から把握された対象者で相談会等に参加されなかった高齢者に対し、電話・訪問・文書等により状態の維持改善の必要性及び事業への参加を呼びかけた。

※二次予防対象者　前期　173 人　（内、介護予防事業参加者　実人員　18 人）

後期　44 人　（内、介護予防事業参加者　実人員　17 人）

４．介護予防普及啓発・広報事業

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、作業療法士の協力を得て、介護予防、認知症予防の普及啓発に取り組んだ。

また、社協とともに小地域福祉活動に取り組み、地域の福祉力の向上に努めた。（別掲）

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、主に介護予防について広報した。

（１） 介護予防学習会（会場：ふれあいサロン）

	月　　日	会　　場　／　内　　容	担当者	参加人数
1	4 月 13 日	西野公民館/介護予防（山口 OT）	谷本	33 人
2	4 月 17 日	瀬井老人集会所/介護予防（川﨑 OT）	谷本	11 人
3	5 月 8 日	本郷老人集会所/介護予防（川﨑 OT）	谷本	14 人
4	5 月 11 日	中電ふれあいホール/介護予防（川﨑 OT）	谷本	12 人
5	5 月 18 日	明石会館/介護予防（川﨑 OT）	田原	12 人
6	5 月 22 日	原下老人集会所/２次予防把握	谷本	25 人
7	5 月 23 日	木江保健福祉ｾﾝﾀｰ/介護予防（ﾁｪｯｸﾘｽﾄ）	田原	11 人
8	5 月 25 日	東原下老人集会所/介護予防（川﨑 OT）	谷本	23 人
9	6 月 1 日	大串老人福祉ｾﾝﾀｰ/介護予防（川﨑 OT）	谷本	45 人
10	6 月 13 日	沖浦農業開発ｾﾝﾀｰ/介護予防（川﨑 OT）	田原	13 人
11	6 月 15 日	片浜老人集会所/介護予防（川﨑 OT）	谷本	19 人
12	6 月 29 日	原下老人集会所/介護予防（山口 OT）	谷本	31 人
13	6 月 29 日	明石会館/介護予防（川﨑 OT）	田原	14 人
14	7 月 4 日	木江保健福祉ｾﾝﾀｰ/介護予防（川﨑 OT）	田原	16 人
15	7 月 13 日	宇浜サロン/介護予防（川﨑 OT）	田原	25 人
16	7 月 17 日	大西サロン/介護予防（川﨑 OT）	谷本	39 人
17	7 月 26 日	メバルサロン/介護予防（川﨑 OT）	小松	16 人
18	7 月 26 日	岩白サロン/介護予防（山口 OT）	田原	8 人
19	9 月 25 日	下組会館/介護予防（川﨑 OT）	小松	13 人
20	10 月 25 日	上組老人集会所/介護予防（川﨑 OT）	小松	13 人

（合計）　開催数 20 回　　参加者数 393 人

（２）介護予防学習会（団体）

月　　日	団　体／会　場	担当者	参加人数
２月 ８日	町老人クラブ（東野支部）/東野保健福祉ｾﾝﾀｰ	小松	200 人

（３）認知症予防普及啓発事業

認知症への対応について、サポーター養成・フォローアップ講座として事例に基づく「寸劇」を通して研修を実施した。

月　日	団　体　名	会　　場	担当
10 月 15 日	社協：巡回相談員	木江保健福祉センター	谷本、小松、田原
３月 １日	民生・児童委員協議会	役場木江支所	谷本、小松、田原

（４）「白水いきいき体操教室」の開催

住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護予防の重要性を認識し、運動を継続することによる筋力アップを体感できるよう、モデル的に白水区において、専門家の指導を受けながら教室を開催した。

なお、４月以降も自主的に、白水老人集会所で体操を行うグループ活動が始まっている。

月　　日	会　　場	内　　容	参加者数	備　　考
12月15日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ	体力測定・いきいき元気体操	21 人	東理学療法士・田原・石田
12月11日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・田原
12月18日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・田原・石田
12月25日	白水老人集会所	いきいき元気体操	19 人	東理学療法士・田原・石田
1月 8日	白水老人集会所	いきいき元気体操	17 人	東理学療法士・田原
1月15日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・田原
1月22日	白水老人集会所	いきいき元気体操	18 人	東理学療法士・石田
1月29日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・田原
2月 5日	白水老人集会所	いきいき元気体操	19 人	東理学療法士・田原
2月12日	白水老人集会所	いきいき元気体操	15 人	東理学療法士・田原
2月19日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・田原・石田
2月26日	白水老人集会所	いきいき元気体操	15 人	東理学療法士・田原・石田
3月 5日	白水老人集会所	いきいき元気体操	16 人	東理学療法士・石田
3月12日	白水老人集会所	いきいき元気体操	15 人	東理学療法士・石田
3月19日	白水老人集会所	いきいき元気体操	19 人	東理学療法士・田原・石田
3月26日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ	体力測定・いきいき元気体操	18 人	東理学療法士・田原・石田

５．介護者家族会開催事業

要介護者を介護する家族等を対象に、介護方法の指導や精神的負担軽減につながるよう定期的に家族会を開催した。

月　日	場　　所	内　　容	参加者数	備　考
4 月 13 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・２３年度活動報告（担当：社協） ・２４年度活動計画（担当：社協）	７人	
5 月 11 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・プチリフレッシュ研修（案）	９人	
6 月 8 日	三原市	・リフレッシュ交流 三景園～ホテル（観光・食事）	10 人	
7 月 13 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・認知症の理解（包括・谷本）	９人	
8 月 10 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・リフレッシュ交流の計画 ・座談会	６人	
9 月 14 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・介護者の体力づくり （作業療法士：岡崎　朋子）	７人	
10 月 12 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・リフレッシュ交流の開催案内と内容の計画について ・座談会	10 人	
11 月 9 日	広島市	・リフレッシュ交流事業 中国新聞チューピーパーク～厳遊庭～アルパーク（観光・食事）	16 人	
12 月 14 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・座談会	９人	
1 月 13 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・スカッシュゲーム	11 人	
2 月 8 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・ワンポイント健康講座 （包括：田原）	10 人	
3 月 7 日	大崎老人福祉ｾﾝﾀｰ （２階集会室）	・健康チェック・リハビリ体操 ・平成 24 年度事業の振返り ・平成 25 年度家族会の活動計画	９人	

６．総合相談・権利擁護事業

（１）総合相談事業

高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

また、3 地区で「福祉の相談会」を開催するとともに保健衛生課が実施する「くらしの相談会」に協力し、地域に出向き住民の不安軽減に努めた。

月　　日	場　　所	相談者数	担　　当
4 月 14 日	大崎老人福祉センター	１人	小松
12 月 13 日	役場木江支所	１人	岡田司法書士・小松
1 月 30 日	木江会館	４人	田原・小松
1 月 31 日	大崎開発総合センター	４人	谷本・小松
2 月 1 日	東野保健福祉センター	３人	田原・小松

相談方法は、電話によるもの 226 件、　来所 98 件、　訪問 543 件であった。

相　談　内　容	件数	相　談　内　容	件数
介護保険関係	１１５件	医療相談	４２件
介護・日常生活関係	１２９件	健康相談	４７件
サービスの利用関係	１６８件	金銭、財産管理	１８件
関係機関連絡調整	１２７件	虐待相談	１６件
福祉機器関係	３３件	認知症相談	８８件
		その他	８４件

総相談件数（延）867 件

（２）権利擁護事業

①高齢者虐待

行政担当課と連携し、高齢者虐待の可能性がある事案等に速やかに実態を把握し、適切な対応に努め、関係機関と定期的に検討会議を開催した。

②消費者被害の防止

訪問販売等による消費者被害に対し、クーリングオフの手続きを始め、未然に防止するための対策を行った。

７．介護予防支援事業

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援 1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

また、介護予防サービス事業者との連絡調整、実施状況の把握、利用者の状態把握・相談支援に対応し、国保連への保険請求業務を行った。

介護予防サービス計画作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	4	6	5	2	2	2	3	6	4	1	0	3	38
継続	109	108	116	118	111	114	111	104	115	107	106	105	1,324

８．その他（団体支援事業）

月　　日	場　　所	内　　容	団　体　名	担当
９月１９日	清光寺書院	地域包括システム	障がい児者サービス研究会	小松
２月１８日	大崎上島総合開発Ｓ	成年後見人制度	精神疾患家族会	小松